

G  
X

は、一緒に学ぶ  
からこそ加速する！

第4期

# 北九州GX ビジネススクール

産官学金連携でつくる  
GX人材育成プログラム

政策・技術・ビジネスを横断し、GX戦略を描く



隔週**金**曜日 9:30-17:00 開催

全6回 (9/11・9/25・10/9・10/23・11/6・11/20)

※裏面のスケジュール表をご覧ください。

|対象| 経営者・経営幹部層・新規事業担当者・次世代を担う若手人材の方

※対面開催です。会場へお越しいただける方であれば、北九州市内外を問わずご受講いただけます。  
※受講登録者が出席できない日は、社内の代理の方にもご出席いただけます。

|定員| 15社（1社2名まで登録可能）

|受講料| 1社 110,000円（税込）

|会場| コンパス小倉（北九州市小倉北区浅野 3-8-1 AIMビル6階）



主催：公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)

共催：北九州市 | 公益財団法人北九州産業学術推進機構(FAIS) | 北九州工業高等専門学校

協力：(一社)日本気候リーダーズ・パートナーシップ | 国際文化会館地経学研究所 | 脱炭素成長型経済構造移行推進機構(GX推進機構) | (株)山口フィナンシャルグループ | (株)関門経済研究所 | (株)タンソーマンGX | (株)Green AI | (一社)エネルギーマネジメント協会 | 九州電力(株) | (株)デンソー九州 | 九州工業大学 | 日本IBM(株) | (株)メンバーズ | 北九州市立大学 | アスエネ(株) | 第一交通産業(株) | 東洋鋼板(株) | (株)ギラヴァンツ北九州

申込締切

2026 9.4

先着順

お申し込みはこちらから↓

※定員(15社)になり次第  
締切



<https://ktq-gx.com/business-school/>

# スケジュールとプログラム (簡易版)

月日	第1回: 2026年9月11日(金)	第2回: 2026年9月25日(金)	第3回: 2026年10月9日(金)	第4回: 2026年10月23日(金)	第5回: 2026年11月6日(金)	第6回: 2026年11月20日(金)
テーマ	GXに関連する国内外の動向	企業経営とGX	事業活動の脱炭素化	脱炭素ソリューションの開発	GXを実践につなげる事業戦略	GX実現のためのアクションプラン
09:30	<p><b>スクールへの導入と 現在地の確認</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ スクールガイダンス</li> <li>○ 参加者交流</li> <li>○ 現在地チェック</li> <li>○ アクションプラン作成ガイダンス</li> </ul> 	<p><b>国内のGX・ 脱炭素関連政策の動向</b></p> <p>ひと昔より深みを増し複雑化している「地球温暖化対策」の世界。そんな背景を簡単に説明します。</p>  <p>GX推進機構 海部 愛</p> <p><b>金融業界のGX関連動向</b></p> <p>金融機関におけるGX経営とは？金融機関の認識、現状と今後の方向性について簡潔に説明！</p>  <p>㈱山口フィナンシャルグループ 高瀬 宏樹</p>	<p><b>温室効果ガス排出量の見える化</b></p> <p>複雑に見えるGHG排出量も手順を押さえればしっかり見える化できます。実践的な知識をお持ち帰りください。</p>  <p>㈱タンソーマンGX 福元 惇二</p> <p><b>GX経営で黒字化を目指す</b></p> <p>施策の特性と優先順位を見極めてコスト削減と脱炭素の両立を実現する経営のポイントを解説。</p>  <p>㈱Green AI 王 振徳</p>	<p><b>生産性向上と 再エネによるGX</b></p> <p>大学とうまく付き合い、大学を上手に活用したソリューション作りの方法を九州工業大学での社会実装を事例にお話します。</p>  <p>九州工業大学 塩田 淳</p> <p><b>GXソリューション創出に向けたAI活用</b></p> <p>GXの推進に向けてシステムやAIをどのように利用できるか、事例を含めてご紹介いたします。</p>  <p>日本IBM㈱ 岩城 貴志</p>	<p><b>GX分野における 地元大学の企業支援</b></p> <p>GX分野の産学連携や大学による企業支援の動向についてご紹介いたします。これを機にぜひ大学をご活用ください。</p>  <p>北九州市立大学 松本 亨</p> <p><b>GX人材の採用と育成</b></p> <p>GX人材という抽象度の高い言葉を、実際の採用や人材育成のケーススタディを通じてご紹介いたします。</p>  <p>アスエネ㈱ 橋本 雄人</p>	<p><b>学びの成果と次の一歩</b></p> <p>バックキャストの考え方を活用して作成した、自社のGXアクションプランを発表します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 到達度チェック</li> <li>○ GXアクションプラン発表</li> </ul> 
12:00	<p><b>脱炭素経営入門 気候変動時代の競争力</b></p> <p>色々な「モヤモヤ」がある脱炭素。基礎を理解し経営の意思決定の精度を上げるお手伝いのできると思います。</p>  <p>(一社)日本気候リーダーズ・パートナーシップ 松尾 雄介</p> <p><b>GXに役立つ地経学</b></p> <p>地政学リスクを管理する企業に必要な「地経学」とは何か、世界各地の情勢分析と共に読み解きます。</p>  <p>国際文化会館地経学研究所 鈴木 均</p> <p><b>GX経営を考える 対話セッション</b></p> 	<p><b>企業経営から見たGX</b></p> <p>「GX」をひとつの要素として、経営コンサルタントの視点で企業経営や事業運営を考えてみたいと思います。</p>  <p>㈱関門経済研究所 堀本 幹夫</p> <p><b>GX時代のリスクと機会を 考えるシナリオワークショップ</b></p> <p>架空の企業を題材に、未来のシナリオを考える体験型ワークショップです。対話を通じて、気候変動が事業に与える影響を考え、GXを自分事として捉える視点を養います。</p>  <p>(公財)地球環境戦略研究機関 赤木 純子</p>  <p>(公財)地球環境戦略研究機関 林志浩</p>	<p><b>省エネによる エネルギーコストの削減</b></p> <p>エネルギーコスト削減とGX実現に資する省エネ対策について紹介します。</p>  <p>(一社)エネルギーマネジメント協会 高田 敏春</p> <p><b>共創の場・北九州</b></p> <p>北九州GX推進コンソーシアムを活用しつつGXを具体的にどう進めるか、専門家メンバーの皆さまと明らかにします！</p>  <p>(公財)北九州産業学術推進機構 三戸 俊和</p> <p>「北九州の未来」を切り拓く原動力は皆さん一人ひとりの情熱と行動力です！</p>  <p>九州電力㈱ 土井 直也</p> <p>省エネ(省エアー)改善を進めることでコスト低減につながることを中心にお話します。</p>  <p>㈱デンソー九州 林 良太郎</p>	<p><b>循環経済とGX ビジネス創出ワークショップ</b></p> <p>欧州発Circularity Deckを使って、世界の成功事例を“自社の明日”に変換！GX経営に直結するアプローチを体感できる180分。</p>  <p>㈱メンバーズ 数藤 雅紀</p>  <p>㈱メンバーズ 多田 凜平</p>  <p>㈱メンバーズ 地域脱炭素 DXセンター北九州 小川 智大</p>	<p><b>共創の場・北九州</b></p> <p>各企業でGXを具体的に推進するヒントを、GXビジネススクールの先輩受講生から学びます！</p>  <p>(公財)北九州産業学術推進機構 三戸 俊和</p> <p>限られたリソースでも市の支援を使い排出量の見える化と削減策立案まで実現した事例を紹介いたします。</p>  <p>第一交通産業㈱ 池邊 友治</p> <p>製造業のものづくりと脱炭素の両立を目指して、推進中の取組をご紹介します。</p>  <p>東洋鋼鉄㈱ 吉村 国浩</p> <p>クラブが街を巻き込んで挑むサステナブルな実践論をビジネスの現場に。持続可能な未来へ向けた様々な環境アクションをご紹介します。</p>  <p>㈱ギラヴァンツ北九州 北出 尚大</p>	<p><b>スクールの振り返りと 修了</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ GXアクションプラン発表(続き)</li> <li>○ 学びの振り返り</li> <li>○ 閉校式</li> </ul>  <p><b>個別相談会(自由参加)</b></p> 
17:00	懇親会(自由参加)	懇親会(自由参加)	懇親会(自由参加)	懇親会(自由参加)	懇親会(自由参加)	懇親会(自由参加)

※詳しい時間配分や講座内容等は下記までお問合せください。 ※スケジュール・プログラム等は変更となることがあります。 ※敬称略